

## まちづくりの目標 2

### 健康で、いきいきと暮らし、支えあうまちづくり（健康・福祉）

次に、まちづくりの目標 2「健康でいきいきと暮らし、支えあうまちづくり」について申し上げます。

まず、**健康づくりと医療体制の充実**につきましては、令和5年度に設置した「健康づくり推進本部」を中心に、健康寿命延伸に向けた効果的な健康施策を推進します。特に、保健福祉Ma a S車両を活用した健康相談等の実施、KENPOSアプリを活用したウォーキング・健康づくりを推し進めてまいります。

また、令和6年度に、「第3次元気プラン新居浜21」、「第3次新居浜市食育推進計画」、「第2次新居浜市自殺対策計画」を一体的に策定するとともに、各種団体、学校・職域・地域と協働し、市民一人ひとりの健康意識の向上や生涯を通じた継続的な健康づくりに取り組みます。また、本市の医療体制を維持するため、適切な受診について市民への啓発に努めるとともに、医師不足解消に向け、新居浜市医師確保奨学金貸付制度や寄附講座の開設等の医師確保策を推進してまいります。さらに、一次救急の要として、休日夜間急患センターの運営を継続し、緊急時の医療体制の確保を図ってまいります。

次に、**地域福祉の充実**につきましては、新居浜市社会福祉協議会や民生児童委員と連携し、ボランティア人材の育成を促進してまいります。また、高齢者や障がい者などの災害弱者、避難行動要支援者の避難のための支援体制の整備を図り、自助意識の啓発と地域の共助による安心安全な地域づくりを進めてまいります。

次に、**障がい者福祉の充実**につきましては、「ノーマライゼーション」理念の普及啓発を推進するとともに、障がいへの理解促進を図り、地域共生社会の構築を進めてまいります。また、障がい児通所支援の充実、障がい児を育てる家庭へのサポートなど、障がい児支援体制の整備拡充を図ってまいります。

次に、**高齢者福祉の充実**につきましては、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、継続的かつ包括的にケアする「地域包括ケアシステム」の構築に取り組み、在宅支援体制の充実を図ってまいります。また、国保データベースシステムを活用した課題分析、事業企画を行うとともに、関係機関と連携してフレイル予防のための学習や相談の場を設けるなど、保健事業と介護予防を一体的に実施することにより、高齢者のフレイルを予防し健康寿命の延伸を図ってまいります。さらに、認知症サポーター養成事業等の啓発により、認知症への理解を促進し、認知症高齢者見守りSOSネットワーク活動の充実を図り、行方不明となった高齢者等の生命・身体の安全確保と家族

等への支援を進めてまいります。

次に、**社会保障の充実**につきましては、生活困窮者の生活を保障するため、生活保護制度と生活困窮者自立支援制度の連携強化に取り組むとともに、介護保険制度の円滑な運営のため、介護認定調査水準の向上、介護認定審査会における判定理由の明確化、介護給付の適正化を推進してまいります。さらに、国民健康保険事業につきましては、将来にわたって安定した運営を続けていくために、適正な保険料率への見直し、保険料の収納率向上対策を図るなど、歳入確保に努めるとともに、特定健康診査・特定保健指導の充実、糖尿病重症化予防、ジェネリック医薬品の使用促進など、医療費の適正化についても積極的に取り組んでまいります。